

平成28年度 事業報告書

I 法人の概況

1 設立年月日

- 昭和39年3月27日 社団法人堺観光協会を設立
昭和56年3月17日 社団法人堺文化観光協会に改組
平成7年9月14日 社団法人堺観光コンベンション協会に改組
平成25年4月1日 公益社団法人堺観光コンベンション協会に改組

2 定款に定める目的

本協会は、堺市及びその周辺地域の観光に関する事業並びにコンベンションに関する事業の振興をはかり、もって堺市の文化厚生の上昇に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- ① 観光施設の整備及び運営に関すること。
- ② 観光資源の保護育成及び活用に関すること。
- ③ 観光の催し及びコンベンション等の企画及び実施に関すること。
- ④ 堺市が所有する観光及びコンベンション施設の受託運営に関すること。
- ⑤ 観光、産業及びコンベンション施設等の宣伝紹介並びに観光客及びコンベンションの誘致受入に関すること。
- ⑥ 郷土土産の宣伝及び指導育成に関すること。
- ⑦ 観光及びコンベンション事業に関する情報の収集及び調査研究に関すること。
- ⑧ 観光及びコンベンション関係従事者の指導育成に関すること。
- ⑨ その他本協会の目的を達成するために必要な事業
- ⑩ 旅行業法に基づく旅行業

4 所轄官庁に関する事項

大阪府

5 会員の状況（平成29年3月31日現在）

	当年度末	前年度末比増減
会員数	326会員	-9会員

6 主たる事務所所在地（平成29年3月31日現在）

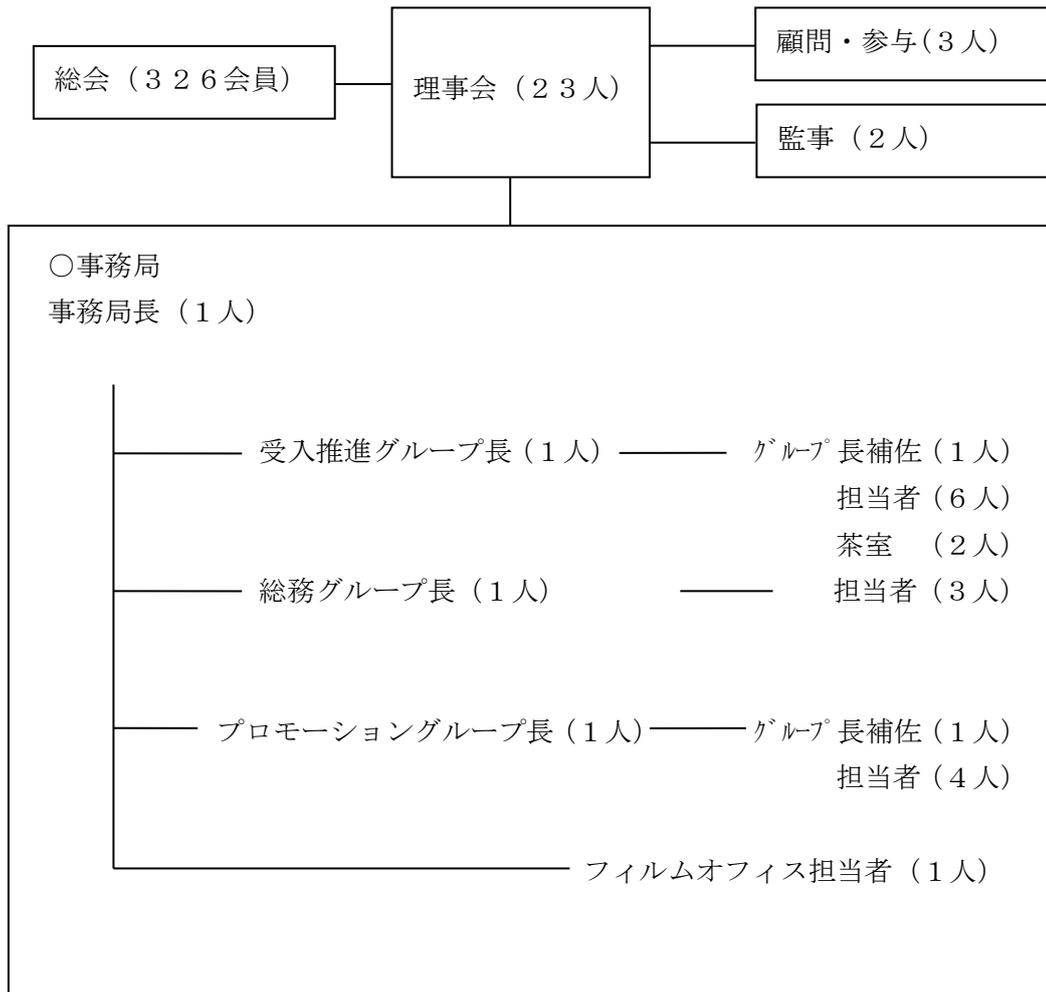
所在地	堺市堺区甲斐町西一丁1番35号
連絡担当者	総務グループ長 中村 文博
電話番号	072-233-5258

7 役員に関する事項

別紙「役員表」参照

8 職員等に関する事項（平成29年3月31日現在）

(1) 組織図



Ⅱ 事業の状況

●観光宣伝事業

1. 誘致プロモーション活動・観光宣伝活動

(1) 魅力的な観光素材の提供・誘客促進施策の展開

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録を目指して、百舌鳥古墳群をモチーフとした巨大タペストリーを制作し、古墳群巡りの一助となる「もずふるレンタサイクル」とともに積極的にプロモーションしました。

古墳群観光の来訪者満足度向上対策として、次年度に、堺市博物館内における仁徳天皇陵古墳ウェアラブルVR（バーチャルリアリティ）体験（古墳を上空から見る）を事業化させるための予算要求を行い、一定の予算がつけました。

堺観光イメージを、「千利休の生誕地」「茶の湯文化が息づく街」「400年以上の歴史を有する和菓子の老舗店が軒を並べる街」「プロの料理人の約9割が愛用していると言われる堺打刃物」というキャッチフレーズでプロモーションした結果、特に首都圏及び東アジア圏から高評価を得ることができました。次年度も、百舌鳥・古市古墳群と併せて「千利休・茶の湯文化・老舗の和菓子店・堺打刃物」を絡ませたプロモーションを展開したいと考えます。

新たな取組みとして、堺泉北港へのクルーズ船寄港誘致と大阪港へ寄港するクルーズ船の堺へのエクスカージョンの誘致を行いました。

<平成28年度の主な国内プロモーション実績>

- JR西日本「旅ミルン」観光PRイベント（岡山：H28.7.2～7.3）
- ツーリズムEXPOジャパン・商談会（東京：H28.9.22～9.25）
- NAMBA LAND HALLOWEEN2016（大阪：H28.10.29～10.30）
- JR西日本 京都・大阪・神戸観光推進協議会 DISCOVER WEST 連携協議会観光素材説明会（福岡：H28.11.30）
- JR西日本 山陽新幹線で関西へ行こう！観光キャンペーン（福岡：H29.1.27～1.28）
- 第69回 近畿6府県観光情報交換会（東京：H29.2.1）
- 旅まつり名古屋2017（名古屋：H29.3.18～3.19）
- JAF京都タワーイベント（京都：H29.3.12）

(2) 堺観光周遊バス助成制度

<堺観光周遊バス助成金制度平成28年度実績>

バス台数(台)		送客人数(人)	助成金額(円)	CPA(円)	備考
1. バス助成金対象実績					
平成26年度	502	14,423	16,537,000	1,147	
平成27年度	566	17,325	18,095,000	1,044	
平成28年度	273	7,976	6,120,000	767	
2. バス助成対象外実績					
平成26年度	集計なし	14,756	-	-	
平成27年度	614	25,785	-	-	大阪満喫CPNIによる実績含
平成28年度	466	16,083	-	-	
3. バス助成金対象+バス助成対象外実績の合計					
平成26年度	502 <small>(助成対象のみ)</small>	29,042	16,537,000	567	
平成27年度	1,180	43,110	18,095,000	420	大阪満喫CPIによる実績含
平成28年度	739	24,059	6,120,000	254	

注) CPAとは、利益につながる成果を1件獲得するのにかかるコストのこと。

CPA=助成金額÷送客人数

大阪魅力満喫キャンペーンとは、平成27年9月1日から平成28年1月31日の間に実施された大阪府内の観光施設を周遊するツアーやエンターテイメント施設・劇場・文化施設等のチケットを通常価格から最大50%引きで利用できるよう助成した施策のこと。

平成28年度は、助成金の原資が半減した関係で、バス1台当たりの助成金額を減額(①宿泊が伴う場合: H27年度5万円をH28年度は3万円 ②日帰りの場合: H27年度3万円をH28年度は2万円)し、平成28年5~11月迄の7ヶ月間、助成金原資を有効的に活用するため、「堺まつり」「秋季堺文化財特別公開」「利晶の杜2周年記念イベント」以外の日帰りバス助成申請の受付を一時休止した結果、年間の送客人数は前年比5.6%と落ち込みましたが、CPAは大きく改善されました。

(3) インバウンド(訪日外国人観光客) 誘致の推進

近年の訪日外国人旅行者数の急増により、外国人旅行者が近畿圏を訪れる割合も33%(2013年)から40%(2015年)へと増加しており、外国人延べ宿泊者数は1,651万泊(2015年)と、この4年間で4.2倍に増加しています。そのうち東アジアと東南アジアからの旅行者が約75%、府県別では大阪府、京都府、兵庫県の順で、この3府県で約85%を占めていますが、残念ながら堺市への訪問割合は僅か約0.5~0.7%と通過点に過ぎないのが実態です。

そこで、圧倒的な知名度と訪問率を誇る大阪観光局と一体となった訪日外国人観光客誘致のための現地プロモーションやファミトリップ、商談会等を開催しました。

また、急増する関空へ降り立つ来阪外国人観光客を堺市へ誘客し、賑わいや域内経済を活性化させるためにも、外国人視点による堺観光コンテンツの精査と日本人とは違った新たな魅力を再発見するための磨き上げを行い、公共交通機関を利用した堺観光周遊モデルコースの策定と多言語による堺観光スポットの記事作成、観光の目的地として認知して貰うための情報配信も行いました。

<現地プロモーション参加>

- ハナツアー旅行博・商談会、JNTO 韓国商談会（ソウル：H28. 6. 8～6. 12）
- オール関西 第3回台湾商談会（台北・台中・高雄：H28. 9. 6～9. 10）
- 第3回中国シルクロード博覧会（連雲港市：H28. 11. 16～11. 18）
- 大阪デスティネーションキャンペーン in 台湾（台北：H29. 3. 18～3. 19）

<現地プロモーションへのパンフレット配架>

- 台北国際旅行博（ITF）（台北：H28. 11. 4～11. 7）
- FIT フェア（バンコク：H28. 11. 25～11. 27）
- フィリピン Travel Tour Expo（TTE）2017（マニラ：H29. 2. 10～2. 12）
- タイ国際旅行博（TITF）2017（バンコク：H29. 2. 15～2. 19）
- インドネシア ASTINDO Jakarta Travel Fair 2017（ジャカルタ：H29. 3. 24～3. 26）

<ファミトリップの実施>

ファミトリップ（Familialization Trip）：大会、会議用施設側が将来、利用してくれる可能性がある組織の代表者などを現地に招いて営業すること。

- トルコ航空ファミトリップ（H28. 5. 14）
- 関空ベトナムファミ（H28. 8. 26）
- 台湾旅行エージェントファミ（H28. 12. 9）
- タイメディアファミ（H28. 12. 16）
- 韓国ブロガーファミ（H29. 1. 26）
- 台湾旅行エージェントファミ（H29. 2. 18）
- フィリピンメディアファミ（H29. 3. 3）
- スペインメディアファミ（H29. 3. 5）

<その他インバウンド関連事業の実施>

- 香港テレビ取材（H28. 4. 30）
- コロンビア JICA セミナー（H28. 10. 11）
- ミャンマー JICA セミナー（H28. 10. 26）
- 大阪観光局主催の東南アジア・欧米豪旅行エージェントとの商談会（H29. 1. 20）
- KANSAI ONE PASS 韓国語サイトへの記事掲載（H29. 2. 15）

(4) 教育旅行ファミの実施

① 教育旅行誘客推進事業

堺市への宿泊及び観光客の増加を図るため、大阪観光局と連携し、北陸・中国地区の旅行会社の教育旅行担当者等を招聘しました。

- 実施日：平成29年 2月1日（水）～2月2日（金）

(5) 「堺 eco 観光」の推進

堺市・JR西日本、南海電鉄、阪堺電軌との連携による「堺 eco 観光」を引き続き推進し、堺市への集客拡大を図りました。

(6) 観光関連事業及び行事への参画（主な内容）

①「おいでよ堺21実行委員会」事業の参画

・春季堺文化財特別公開

真田幸村（信繁）をはじめとする戦国武将が憧れた商都・堺
桜舞う、歴史文化のまちで春の趣に出会う

開催日：平成28年4月1日（金）～3日（日）

公開箇所延べ来場者 3,407人（前年比103%）

・秋季堺文化財特別公開

堺に残る寺町を訪ねて

～人物でたどる奥深い歴史と文化～

開催日：平成28年11月3日（木・祝）～11月6日（日）

平成28年11月11日（金）～11月13日（日）

公開箇所延べ来場者 6,749人（前年比116%）

②堺大魚夜市への参画

開催日：平成28年7月31日（月）

来場者数 約200,000人

魚セリに参加するとともに、ブースにおいて観光PRを行いました。

③ツーリズムEXPOジャパンへの参画

開催日：平成28年9月22日（木・祝）～9月25日（日）

来場者数 185,844人（前年比107%）

全国から来訪の旅行業界関係者及び一般来場者に対して、堺観光コンシェルジュと共に堺観光の魅力を発信しました。

(7) 各種PRツールによる情報提供等

①観光キャラクター「ザビエコくん」の活用

堺観光PRキャラクター「ザビエコくん」を、堺への誘客を図る重要な観光資源の一つとして位置付け、市内外のイベントへ積極的に参加をさせる事により堺への誘客促進と堺市の認知度向上に努めました。

<平成28年度の主なPR実績（市内外イベント抜粋）>

- ・ J A Fデー大阪湾周遊クルージング（H28.5.3）
- ・ 第18回路面電車まつり（H28.6.11）
- ・ J R西日本「旅ミルン」観光PRイベント（H28.7.2～3）
- ・ 水☆ふえす 2016（H28.7.24）
- ・ シティープラザ大阪10周年記念イベント（H28.7.31）
- ・ 堺大魚夜市（H28.7.31）
- ・ 中区区民フェスタ（H28.8.20）
- ・ スルッとKANSAIバスまつり（H28.9.25）
- ・ 第43回「堺まつり」（H28.10.15～16）
- ・ 堺商人まつり2016（H28.10.16）

- ・ NAMBA LAND HALLOWEEN2016 (H28. 10. 30)
- ・ JR西日本 山陽新幹線で関西へ行こう！観光キャンペーン (H29. 1. 27～28)
- ・ 堺刃物まつり (H29. 2. 11～12)
- ・ 泉ヶ丘グリーンフェスタ (H29. 3. 12)
- ・ 旅まつり名古屋2017 (H29. 3. 18～19)

②観光PRツールの作成

新たな協会商品として「古墳メモ」を制作し、平成29年4月1日から各観光案内所で販売を開始しました。

また、イベント会場等でのPR活動の際に活用するため、堺市茶室伸庵の絵柄のポケットティッシュ、ハニワ課長のイラスト入りメモ帳、海外の方向けに英語で堺の紹介文を入れたクリアファイル等を制作しました。

(8)観光みやげ品の販売及び推奨等

協会が推奨する堺市優良観光みやげ品を堺東観光案内所で販売するとともに協会ホームページのデジタルブックの活用、イベントやプロモーション活動においても、積極的にパンフレットを配布することにより、市内外に推奨品をPRし、「堺観光周遊バス助成制度」と連携し、販売促進につながるよう努めました。また、平成29年1月に「第25回堺市優良観光みやげ品選定委員会」を開催し、新たに推奨品を決定し、平成29年4月から推奨しております。

また、パンフレットの製作や推奨品シールをリニューアルしました。

2. ビジター受入体制

(1)観光案内所の運営

堺東観光案内所、堺駅観光案内所及び大仙公園観光案内所において、来訪者への観光案内をはじめ、季節に沿ったイベントや行事の案内、観光レンタサイクルの貸出し、協会商品や堺市優良観光みやげ品のPR及び販売を行いました。

また、堺駅・大仙公園観光案内所では平成28年12月18日より観光庁の「外国人観光案内所の設置・運営のあり方指針」をもとに振り分けられた設定区分でカテゴリー2への昇格が認められました。これにより英語対応できるスタッフを常駐配置するとともに、案内板等を多言語化表記することとし、観光案内所が外国人旅行者にとって安心して利用できる施設へと受入整備の充実を図りました。

- ①堺駅観光案内所（南海本線堺駅ビル1階、2階）
- ②堺東観光案内所（堺市役所前 博愛ビル1階）
- ③大仙公園観光案内所（大仙公園前レストハウス内）

【来所者数】

	平成27年度	平成28年度	前年度比
堺東観光案内所	19,484人	17,770人	8.8%減
堺駅観光案内所	21,366人	17,375人	18.7%減
大仙公園観光案内所	15,880人	12,682人	20.2%減
合計	56,730人	47,827人	15.7%減

(2) 堺市役所高層館 2 1 階展望ロビーの活用

堺市役所高層館 2 1 階展望ロビーを堺市より賃借し、団体ツアー客の立ち寄り先として積極的な活用を行うとともに、堺観光ボランティア協会との連携による観光案内、業務委託による喫茶コーナーの運営を行いました。

また、市民の憩いの場として「2 1 コンサート」や「堺のまつりポスター展」、「百舌鳥・古市古墳群」に関する世界文化遺産PRなどの会場として利用し集客促進に努めました。

【来場者数】

	平成 27 年度	平成 28 年度	前年度比
21 階展望ロビー	281,944 人	248,594	11.8%減

(3) 観光レンタサイクルの運営

各観光案内所、自転車博物館サイクルセンター及び堺ホテル協会加盟各ホテルにおいて、観光レンタサイクルの貸出しを行いました。

また、平成 28 年 1 月 19 日から「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録をめざす、堺市・羽曳野市・藤井寺市と当協会の共同事業として両古墳間を電動アシスト付自転車で快適に周遊できる「もずふるレンタサイクル」を開始いたしました。

① 平成 28 年度末現在配備台数 69 台

- ・堺東観光案内所 18 台、堺駅観光案内所 25 台
- ・大仙公園観光案内所 14 台
- ・自転車博物館サイクルセンター 12 台

【貸出件数】

	平成 27 年度	平成 28 年度	前年度比
堺東観光案内所	1,960	1,597	18.6%減
堺駅観光案内所	1,555	1,287	17.3%減
大仙公園観光案内所	1,300	1,144	12.0%減
自転車博物館サイクルセンター	143	157	9.7%増
合計	4,958	4,185	15.6%減

(4) 観光タクシー制度

市内観光がより有意義なものとなるように観光案内所での来訪者に対し、堺観光ボランティア協会、堺地区タクシー部会の協力を得ながら、観光タクシー制度のPRに努めるとともに、観光タクシー乗務員への堺観光研修の際には、講師の派遣等の協力をしました。

(5) 観光周遊バス「堺まち旅ループ」の運行

平成 27 年 3 月 1 日より堺観光の二大戦略拠点である大仙公園周辺エリア・旧市街地エリアへの来訪者の利便性・周遊性の向上を図るため、南海バスとの共同事業として土・日・祝日に 1 時間あたり 2 便、観光周遊バスの運行を開始しました。

【利用者数】

	平成 26 年度 (3 月の み)	平成 27 年度	平成 28 年度
利用者数	673 人	11,287 人	14,587 人
運行日数	9 日	117 日	116 日

3. 情報発信の充実と強化

(1) 協会ホームページ「堺観光ガイド(www.sakai-tcb.or.jp)」日本語サイトのリニューアル

急速に普及するモバイル端末や SNS 等にも対応するなど、多様化した利用者ニーズや利用形態等に応えるための堺観光ガイドのリニューアルを9年振りに行う予定です。そのための市場調査や仕様を固めるための調査業務を実施しました。次年度上期のシステム開発期間を経て、10/1に新たな日本語のリニューアルサイトをリリース予定です。

【堺観光ガイド閲覧実績】

	ユニークユーザー数	前年比	セッション数	前年比	ページビュー数	前年比
H28 年度	557,230UU	97%	789,752SS	94%	2,381,374PV	101%
H27 年度	575,090UU	104%	839,708SS	104%	2,365,184PV	100%

(2) フィルムコミッション事業

各種メディアの活用及びロケーション撮影支援による情報発信

各種メディア・媒体に観光情報及びイベント情報、画像を提供し、効果的な情報発信ができるよう提案しました。また、「堺フィルムコミッション実行委員会」（堺市、堺商工会議所、堺観光コンベンション協会）に参画し、映画、テレビドラマ、情報番組等の制作支援を行ない、広く堺の都市魅力の向上と誘客促進に努めました。

【平成28年度の実績】

問合せ件数 82件（作品ベース）

ロケ実施 46件（作品ベース）

主な作品

- ・映画「追捕～MANHUNT～」（香港）（メディアアジア）
- ・映画「嘘八百」（ギャガ）
- ・映画「校庭に東風吹いて」
- ・映画「彼女がその名を知らない鳥たち」
- ・テレビ「新日本風土記」（NHK） その他

(3) 都市交流等促進事業

① 国内友好都市や政令指定都市との交流

○ 第35回大分七夕まつり

・開催日：平成28年8月5日（金）～7日（日）

- ・場 所：大分市内
- 第47回種子島鉄砲まつり
 - ・開催日：平成28年8月21日（日）
 - ・場 所：種子島西之表市内

② 堺観光PRスタッフの活用

堺の観光PRを積極的に行い、より一層の堺の魅力発信と誘客促進に貢献していく堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」を、従来の都市交流や堺まつりが主体となった活動だけではなく、観光プロモーションをメインにした活動にも積極的に投入活用いたしました。

平成28年度の主な実績（主要市外イベント）

- J A F フェスティバル 大阪湾周遊クルージング（大阪：H28.5.3）
- J R 西日本「旅ミルン」（岡山：H28.7.2～7.3）
- 大分七夕まつり（大分：H28.8.5～8.7）
- ツーリズム E X P O ジャパン（東京：H.28.9.23～9.25）
- NANBA LAND HALLOWEEN（大阪：H.28.10.29～10.30）
- J R 西日本「山陽新幹線で関西へいこう！観光キャンペーン」（福岡：H29.1.27～1.28）
- 旅まつり名古屋2017（名古屋：H.29.3.18～3.19）

(4) 観光・文化行事に対する支援（後援名義使用許可並びに協賛等）

① 後援（協力）名義使用許可

「第46回堺市民能」「堺刃物まつり」をはじめ、計30件の行事等に後援名義の使用許可を行いました。

② 協賛

「上神谷のおどり」をはじめ、計9件の行事等に対し、協賛を行いました。

(5) NPO法人堺観光ボランティア協会との連携

堺の物語観光の魅力度と満足度向上を目的に、NPO法人堺観光ボランティアガイドと連携し、ツアーバスへのガイド同乗やまち歩きツアーへの同行を推進、堺の観光案内を強化および、お客様の満足度の向上を図りました。

(6) 関係団体・機関等との連携強化

堺駅、堺東駅両駅長の協力を得て駅置きパンフレットラックへの各種チラシ配置を実施しました。

堺市、堺商工会議所、堺ホテル協会及び当協会で構成する「おいでよ堺21実行委員会」の各種事業への参画や各種団体との調整にも努めました。

またJ R 西日本が主催する岡山、及び九州エリアのイベントプロモーションに参加し、堺の認知度向上に努めました。

(7) その他観光宣伝事業

① 旅行業登録の申請

地域の観光資源の活用や多様化する観光客へのニーズの対応から、「着地型旅行」商品の提供をするための地域限定旅行業登録（国内旅行）を申請しました。

「着地型旅行」とは、旅行者を受け入れる堺市が、堺市の観光資源を基とした旅行商品や体験プログラムを旅行者へ提供する旅行形態のことをいい、次年度上期に同旅行業ライセンスを取得し、下期より着地型旅行商品の造成と販売を行う予定です。

(8) 「茶の湯」文化の振興

来訪者の皆さまに「茶の湯」文化をより身近に親しんでいただくため、茶室「伸庵」の立礼席においてお点前の披露を開始しました。

また、繁体字・簡体字版の堺市茶室パンフレットを製作し、海外プロモーション時に配布しました。

【呈茶数】

	平成 27 年度	平成 28 年度	前年度末比増減
伸庵呈茶件数	8,234 人	8,196 人	0.5%減

① 広報宣伝活動

茶室のパンフレットを各種イベントや旅行会社へ配布し、PRを行いました。

また、利用促進と茶の湯文化の情報発信を図るため、旅行会社等がツアー立案の際に行程に取り入れられるよう積極的なプロモーション活動を行いました。

●堺まつり事業

<第43回「堺まつり」>

第43回の「堺まつり」は、昨年に引き続き大テーマを『1600年の〔堺遺産〕に出会うまつり』とし、年度テーマを『堺のほまれ 世界へむかう』として10月15日・16日に開催しました。今回は、両日とも好天に恵まれ約35万人の皆様にご来場いただき、堺の歴史・文化をはじめとする堺の魅力を多くの皆様に発信することができました。

(1) 開催日

平成28年10月15日（土）・16日（日）

(2) 後援（16機関、団体）

表千家・裏千家・武者小路千家・大阪府・堺市・堺市教育委員会・堺市自治連合協議会ほか

(3) 協力（5企業）

南海電気鉄道(株)・南海バス(株)・阪堺電気軌道(株)・泉北高速鉄道
西日本旅客鉄道(株) 近畿統括本部

(4) 内容

① 大パレード／大小路筋シンボルロード

○10月16日（日）11:00～15:30

大パレードでは『1600年の〔堺遺産〕に出会うまつり』を、「古墳期」「中世」「近世」「近代」「現代」の時間軸で表現しました。古墳期では、「めざせ！！世界文化遺産登録PR隊」が登場。平成31年の世界文化遺産登録をめざす「百舌鳥・古市古墳群」をアピールしました。

また、今回は「東京ディズニーシー15周年スペシャルパレード」のほか、「堺少女歌劇団」や「平安衣装絵巻行列」、堺全7区から区民がパレードによしもと芸人が参加し、各区のまちの歴史をより深く表現しました。

② 利休のふるさと堺大茶会／南宗寺山内・大仙公園内

○10月15日（土）

《南宗寺会場／9:00～15:30 受付は15:00まで》

南宗寺（実相庵・客殿）、本源院、天慶院、海会寺

10月16日（日）

《大仙公園会場／10:00～15:30》

大仙公園孫太夫山古墳周辺、堺市茶室「伸庵」

利休ゆかりの南宗寺では、三千家（表千家、裏千家、武者小路千家）による本席、野点席を開催しました。大仙公園では堺市茶室「伸庵」で煎茶団体による煎茶席、市内の大学・幼稚園児による野点席を開催しました。

また、大仙公園会場においては、会場の雰囲気盛り上げるために和菓子の

販売やいけばな無料体験などを行いました。

③ 前夜祭

○10月15日(土)

- ・「ふれあいコンサート」13:00～14:40 / 堺市教育文化センター(ソフィア・堺)にて、海上自衛隊舞鶴音楽隊による演奏会「ふれあいコンサート」を開催しました。
- ・「前夜祭ステージ」17:30～20:00 / 堺市産業振興センター
堺市商店連合会との共催イベントとして堺市産業振興センターで「前夜祭」を実施しました。堺少女歌劇団をはじめ、仙台すずめ踊りや在日本大韓国民国民団大阪府堺支部のパフォーマンスのほか、お笑い芸人によるステージを行いました。また、東日本大震災で被災され、堺市に避難している被災者の方をご招待しました。
- ・「ふとん太鼓前夜祭」 19:00～21:00 / 市役所前道路(大小路筋)
今回は、開催場所を市役所前道路で堺まつりふとん太鼓連合保存会による「ふとん太鼓前夜祭」が開催されました。

④ ポルタスゾーン / 南海本線堺駅西口(ポルタス広場)

○10月16日(日) 13:00～17:00

堺駅から大パレードに向けての観客導線の形成と堺駅周辺の賑わい空間の広域化を図るため、ステージイベントを実施しました。ステージでは、堺少女歌劇団をはじめ、プロミュージシャンによる音楽演奏、よしもとお笑い芸人によるオンステージを実施しました。

⑤ 市役所前道路(にぎわいゾーン)

○10月16日(日) 11:00～15:00

堺市役所前道路を交通規制した広いスペースを活かし、マーチングバンドをはじめ一輪車のパフォーマンスや音楽演奏などを行ったほか、パレード参加者との記念撮影タイムを設け交流の場としてまつりを盛り上げました。

また、大パレード出発前にふとん太鼓の担ぎ合いを実施しました。

(5) PR等

① 堺まつり総合ガイド(発行数50,000部)

堺まつりの詳細や会場周辺の見どころなどをまとめたA4版の14ページの総合ガイドブックを作成し、南海本線・高野線、阪堺線、市内公共施設などに配布した。

② メディアによるPR

J:COM放送の生中継をはじめ、テレビやラジオを通じた情報発信、ポスターや総合ガイドブックによるイベント告知に努めました。また、堺東商店街ビジョンにも生中継を放映しました。

③ PRキャラバン

堺市全区はもとより市外からの集客増進を図るため、「ザビエコくん」や「堺観光コンシェルジュ」が7月31日の堺大魚夜市をはじめとして、市内外のイベントでPRキャラバンを展開しました。

④ ポスター・バナー等の掲出

＜告知用ポスター＞

市関連施設、諸団体施設、南海電気鉄道、南海バス・阪堺電気軌道の主要駅及び車内等に掲示しました。

＜懸垂幕、横断幕＞

市庁舎及び各区役所において懸垂幕の掲出を行いました。

＜バナー及び大提灯＞

パレードコースにおいてバナーの掲出を行うとともに、南海堺東駅構内に「堺まつり」大提灯を設置しました。

⑤ 主な関連の行事

「堺商人まつり2016」「さかい利品の杜特別イベント」「第40回泉北大茶会」などの協賛・関連行事が開催されました。

(6) 来場者数

総来場者数：346,662人

会 場	15日 (土)	16日 (日)	合 計
大パレード		215,915人	215,915人
にぎわいゾーン		85,629人	85,629人
ポルタスゾーン		6,283人	6,283人
前夜祭（堺市産業振興センター）	376人		376人
前夜祭（ふとん太鼓）	25,328人		25,328人
利休のふるさと堺大茶会（南宗寺）	1,419人		1,419人
利休のふるさと堺大茶会（大仙公園）		11,377人	11,377人
自衛隊ふれあいコンサート	335人		335人
合 計	27,458人	319,204人	346,662人

●コンベンション事業

(1) コンベンション誘致事業

① 開催団体等への誘致プロモーション活動

堺ホテル協会等の関係団体・機関と連携・情報共有を強めながら、協会作成の「堺コンベンションガイド」および「コンベンション誘致提案書」を活用し、主催団体や学校団体等へのエクスカージョンや堺伝統物産販売を含めたプロモーションやセールス活動を行ないました。あわせて、スポーツ観光振興の普及と誘致プロモーションも継続して推進しました。

また、大阪府立大学を中心に堺市内および周辺の大学等における文化学術コンベンションの堺市誘致を継続して行った結果、取扱件数が大幅に増加しました。

平成28年度の文化学術コンベンション取扱契約：19件

(平成27年度の文化学術コンベンション取扱契約：10件)

② コンベンション開催助成金制度の活用等

堺観光コンベンション協会が助成を行う「堺コンベンション開催助成金制度」を活用し誘致活動を行いました。

【コンベンション開催助成金対象件数】

	平成27年度	平成28年度	前年度末比増減
開催件数	62件	65件	+3件
宿泊人員総数	29,280人	32,105人	+2,825人

※助成金対象以外で協会がサポートしたコンベンションは増加しています。

平成28年度：26件（平成27年度：21件）

※平成28年度の新規大型コンベンション：第67回日本学校農業クラブ全国大会

(参加者5500名)

日本箱庭療法学会第30回大会（参加者790名）

(2) コンベンション支援事業

① 計画・準備段階での支援

会場や宿泊施設に関する資料の提供をはじめ、堺コンベンション開催助成金制度の紹介などにより計画・準備段階での支援を行いました。特に宿泊施設の事前確保については、インバウンド客増加に対応すべく堺ホテル協会との連携を強め、ホテルの紹介・下見などのサポートを行いました。

② 開催中・開催後の支援

観光パンフレットやコンベンションバッグの提供をはじめ、アフターコンベンションの企画、手配などの開催中、開催後の支援を行いました。

特に観光パンフレット・コンベンションバッグについては、助成金対象外の大会にも積極的に支援提案し、大会参加者への堺の観光PRに努めました。

(3) 広報宣伝・調査研究

① 協会ホームページでの情報提供

コンベンション支援事業の概要、コンベンション開催状況等について情報発信を行いました。

② 関係団体との連携強化

日本政府観光局(JNTO)や日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)等の関係機関と連携を強化し、情報交換を行いました。また、大阪観光局(OCTB)主催の「大阪MICEディスティネーション・ショーケース」への出展に加えて「国際ミーティングエキスポ(IME2016)」にもOCTBを中心に「オール大阪」として出展し、堺市のPRを行うと共にコンベンション主催者との商談を実施しました。

更に、国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)に「大阪MICEビジネス・アライアンス定例会・総会」を誘致すると共に、「堺MICEディスティネーション・ショーケース」を併催し大阪市内のMICE関連事業者に対して堺の観光物産をPRしました。大阪市・堺市併せて200名を超す来場者が集まり、有益な情報交換を行いました。

③ 堺観光物産PR事業のスキームづくり

コンベンション参加者を観光物販に結び付ける試みとして、大型のスポーツコンベンション及び学術文化コンベンションを対象に堺観光物産PRブースを出展する仕組みづくりを堺市観光部およびスポーツ部に提案し、本年度に複数回実施いたしました。

●茶室管理事業

堺市茶室における管理運営受託

堺市が所有する茶室「伸庵」、「黄梅庵」の管理運営を受託しました。

Ⅲ 役員会等に関する事項

[理事会]

	日 時	場 所	議 事
第1回	平成28年 5月20日(金) 15時00分～ 16時00分	堺市堺区宿院町 西2丁1番1号 さかい利晶の杜 2階 講座室	第1号 役員候補者の選任について 第2号 平成27年度事業報告並びに収支決算について 第3号 平成28年度事業計画(案)の追加承認について 第4号 役員報酬について 第5号 諸規程制定及び変更の承認について 第6号 通常総会の開催日時及び議案について
第2回	平成28年 6月22日(水) 17時15分～ 17時35分	堺市堺区戎島町 4丁45番地の 1 ホテルアゴー ラ・リージェン シー堺 3階 橘の間	第7号 役員(会長・副会長・専務理事)の選定について
第3回	平成28年 9月30日(金) 14時00分～ 14時50分	堺市堺区宿院町 西2丁1番1号 さかい利晶の杜 2階 講座室	第8号 諸規程変更の承認について 第9号 当協会理事 岡田 尚彦氏(大阪府生菓子協 同組合堺支部)の所属団体および関連団体と の取引について 第10号 当協会理事 上山 裕之氏(株JTB西日本) の所属団体および関連団体との取引について 第11号 当協会理事 黒田 司郎氏(堺地区タクシー部 会)の所属団体および関連団体との取引につ いて
第4回	平成29年 1月27日(金) 15時00分～ 15時50分	堺市堺区宿院町 西2丁1番1号 さかい利晶の杜 2階 講座室	第12号 役員候補者の選任について 第13号 諸規程制定および変更の承認について 第14号 臨時総会の開催日時及び議案について
第5回	平成29年 3月18日(金) 14時00分～ 15時15分	堺市堺区戎島町 4丁45番地の 1 ホテルアゴー ラ・リージェン シー堺 3階 蘭の間	第15号 当協会定款の変更の承認について 第16号 役員選任について 第17号 平成28年度補正予算(案)の承認について 第18号 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案) 並びに資金調達及び設備投資の見込みの 承認について 第19号 諸規程の制定及び変更の承認について
第6回	平成29年 3月18日(金) 16時45分～ 17時00分	堺市堺区戎島町 4丁45番地の 1 ホテルアゴー ラ・リージェン シー堺 3階 蘭の間	議案第20号 役員(専務理事)の選定について

[総 会]

	日 時	場 所	議 事
通 常	平成 28 年 6 月 22 日 (水) 16 時 00 分～ 17 時 05 分	堺市堺区戎島町 4-45-1 ホテル・アコーラレジ ェンシー堺 3 階 カーテンコート	第 1 号 役員を選任について 第 2 号 平成 27 年度事業報告及び決算の承認につ いて
臨 時	平成 29 年 3 月 27 日 (月) 15 時 30 分～ 16 時 35 分	堺市堺区戎島町 4-45-1 ホテル・アコーラレジ ェンシー堺 3 階 利休の間 2	第 3 号 当協会定款の変更の承認について 第 4 号 役員を選任について

IV 経営指標等の推移

(金額単位：千円)

事業年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	
① 主な財務指標						
当期収入合計	338,017	368,421	358,418	368,008	373,427	
当期支出合計	331,735	367,274	356,067	369,151	373,076	
当期収支差額	5,734	1,147	2,351	△1,143	351	
次期繰越収支差額	11,628	12,775	15,126	13,983	14,334	
資産合計	79,117	83,748	73,576	79,241	89,019	
負債合計	43,277	47,949	36,437	43,523	54,421	
(うち借入金)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	
正味財産	35,840	35,800	37,139	35,718	34,598	
② 主な法人概要						
会 員 数 (人)	347	342	339	335	327	
役 員 数 (人)	29	28	25	24	25	
役員報酬総額	4,039	3,897	3,942	4,109	4,154	
職 員 数 (人)	22	21	19	22	22	
人件費総額	75,608	73,771	66,780	63,154	58,356	
③ 堺市との取引						
運営補助金収入	299,558	330,101	317,378	331,955	342,017	
受託収入	6,941	6,941	7,140	7,140	7,051	
その他	0	0	0	0	0	
合 計	306,499	337,042	324,518	339,095	349,068	
④ 事業別の状況						
堺まつり事業	事業支出額	108,115	126,625	131,469	131,422	118,660
	事業収入	11,613	12,230	14,966	15,071	8,620
	(来場者数)	(71 万人)	(41 万人)	(55 万人)	(35 万人)	(36 万人)
観光宣伝事業	事業支出額	206,791	222,307	205,486	217,004	222,109
	事業収入	8,250	7,506	7,948	5,885	6,896
	(レンタル利用件数)	(6,056)	(5,876)	(5,813)	(4,958)	(4,185)
コンベンション事業	事業支出額	6,527	5,378	6,397	8,497	19,675
	(コンベンション宿泊者数)	(37,101)	(35,441)	(31,878)	(29,280)	(32,105)
	(支援コンベンション件数)	(71)	(79)	(72)	(62)	(65)
茶室管理事業	事業支出額	5,457	5,491	5,094	5,121	4,592
	事業収入	6,941	6,941	7,140	7,140	7,051
	(茶室利用者数)	(11,779)	(11,402)	(10,950)	(8,234)	(8,196)
その他の事業	事業支出額	0	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0	0
管理費	支出額	4,845	6,380	6,883	5,481	6,631
その他	支出額	548	944	738	1,626	1,409
	収入額	310,291	341,744	328,364	339,912	350,861

(注) この事業報告書中の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てております。

※堺まつりの参加人員については平成27年度からカウント方法を変更しています。